



笑顔がはじけた体育祭！

6月15日(木)、午前9時より体育祭を行いました。当初予定していた14日(水)の朝は、願いもむなしくざあざあ降りの雨のおかげで、グラウンドのコンディションはひどいものでした。安全性を最優先に考え、1日延期して行いましたが、それでも朝からせつせと水取りを行い、何とか開会式に間に合わせることができました。松東みどり学園になって初めての、地域の方をお招きした体育祭になりました。

今年の体育祭スローガンは「S(松東) T(体育祭) C(クラシック) 一致団結～みどりの笑顔～」このスローガンのもと、小さな子から大きな子まで、みんなが笑顔で楽しめる体育祭を9年生と児童生徒会が中心になって準備をしてきました。今年の9年生は、例年と違い6月に体育祭が行われる為に、修学旅行の取り組みや体育祭後に控えているブロック大会に向けての練習と並行しながら準備をしていく必要がありました。どんなに大変だったろうと思いますが、各団が協力し合いながら支え合い、見事に成功させることができました。それぞれの団での解団式では、満足げな笑顔が咲いていました。延期したにもかかわらず、たくさんの保護者の方に来ていただき、本当にありがとうございました。





3年間の集大成！熱かった加賀地区ブロック大会

体育祭の感動がさめる間もなく、二日後には加賀地区ブロック大会が行われました。9年生にとっては最後になるかもしれない大事な大会でした。全国優勝しない限り、いつかは負ける時がやってきます。けれど大切なのは、その日を迎える前に何ができたのか、そして3年間の部活動の中で何を学び成長したのか、ということだと思います。県大会に繋がってもそうでなくても、仲間と笑ったり怒ったりしながら鍛錬してきた時間は宝物。必ずこの先の人生に役立つことでしょう。6月下旬からは陸上の県大会、7月には通信陸上、体操の県大会および北信越国民体育大会がありました。お疲れさまでした。夏休みに入ったら県の吹奏楽コンクールが控えています。頑張ってください！

松東みどり学園の特色 百人一首大会！



6月23日(金)に2～9年生で 第16回 百人一首大会を行いました。ちょうど教育実習に来ていた五條先生がカルタの経験者で、読み札を読んでももらいました。学年混ざり合っただて割りグループで対戦しましたが、白熱の戦いとなりました。日本古来の文化を楽しみながら学ぶことができて、楽しいひと時になりました。今度は1年生も一緒に参加できるかな。

待ちに待ったプール開き！

冬の間に痛んだプールの壁面や底面の修理に思いのほか時間がかかり、プール開きが遅れていましたが、7月になりようやくプールからみんなの歓声が聞こえるようになりました。5、6年生では着衣泳の体験的学習を実施しました。水遊びは楽しいけれど、時に脅威となる時があります。夏休みには海やプールで遊ぶ機会が増えると思いますが、学んだことを決して忘れず、安全安心に心がけて水遊びを楽しんでください。

